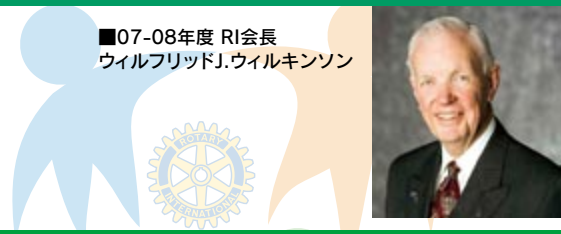




WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinain-rotary.com



名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30
■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号
名古屋マリオットアソシアホテル2202号
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054
■会長/大隅 紀郎 ■幹事/杉山 隆秀 ■会報委員長/西村 己恵子

第783回

2007年8月28日(火) 晴 第7回

出席 会員 74 名 (出席率算入人数 65 名)
出席 54 名 出席率 83.08%

◆会長あいさつ◆ 会長 大隅 紀郎さん

前回為替のお話をしましたが、どなたか契約された方はおみえでしょうか? 多分おいでにはならないと思いますが、契約されていれば、毎月、現状 100 万くらいはもうかったのではないかと思います。

皆さんにこの場をお借りしてお願いがあります。来月、ガバナー補佐訪問があります。例年クラブ計画書を棒読みされる方がおみえになりますが、今回はクラブ計画書に書いてあることは読まないで、各委員長の率直な意見を出していただきたいと思ひます。

先週末に越中に行つてまいりました。おわら風の盆というのに行つてきたのですが、天候にも恵まれ、非常にさわやかで楽しむことができました。

この「おわら」という言葉の由来をご存知の方みえますか?

越中おわら節の伝わる八尾はちょっとした宿場町でした。周りは全部農家ですが、町には農家が一軒もない。なぜそんなところで踊りをするのかというところがポイントです。

八尾というのは近隣の農家の方が遊びに来るお店や遊廓などがあつた場所です。町民が、そこに来てくれている農家の方たちを接待するために、農家の方たちがやるワラをまいたり豆をまいたりという仕草を面白おかしくやった。それを見て「アハハ、アハハ」と大笑いをした。その「大笑い」から「おわら」になつたそうです。

これはあくまでもひとつの説ですから、頭の隅っこの方に入れておいて、何かの話の種にでもしていただけたらと思ひます。

先週は立山も雲一つない快晴で、非常にリフレッシュすることができました。

今日は以上です。ありがとうございました。

◆幹事報告◆ 幹事 杉山 隆秀さん

1. 9月18日にガバナー補佐訪問がございます。クラブアッセンブリーの出欠の返事を9月4日までにいただきたいと思ひます。委員長で欠席される方は、副委員長に代理出席をお願いしておいて下さい。よろしくお願ひします。

◆ニコボックス◆

*暑い日が続きます。皆さん健康にご注意。

平沼 里子さん	犬飼りさ枝さん	木村 猛さん
杉山 隆秀さん	浅井 浩さん	朝比美和子さん
鈴木 清詞さん	生野 房江さん	山本 誠一さん
真木 實さん	平野 鶴奈子さん	武藤 正行さん
杉本 勇さん	安藤 鉄一さん	柴田 照子さん
坂田 信子さん	山崎 淳さん	榊原 和美さん
金原 匡彦さん	田中 省三さん	東山 直史さん
新原 尚さん	佐々木 眞さん	長尾 浅吉さん
本多 利郎さん	水谷 誠さん	

*今日は米山記念奨学委員の報告をさせていただきます。ぐっすりお休み下さい。 堀田 光江さん

*8/10有鄰学院の子供達とのふれあい、お陰様にて無事終える事が出来ました。参加していただいた皆様!! どうもありがとうございました。

白藤 憲雄さん

*有鄰学院の子供たちとのふれあい行事、暑い中本当にお疲れ様でした。 鈴木 厚司さん

*先日、例会場を間違えてしまい、欠席してしまいました。親睦活動委員会の皆様ごめんなさい!!

小山 慎介さん

*今日より親子展がオープンしました。場所、ノリタケギャラリーです。皆さん時には絵の散策をなさって下さい。お待ちしております。 菊岡深智子さん

*木曾駒高原 GC での3連続プレーでつかれました。

小澤 久隼さん

*伊藤さん、先日は大変お世話になりました。

小野 雅之さん

*今日は心地よい1日です。

水野 俊男さん

本日合計 41,000 円 累計 334,000 円

◆委員会報告◆

●親睦活動・家族委員会 山崎 淳さん

前回の例会のときお話ししました、4RC親睦ゴルフコンペのご案内をお渡ししました。皆さん奮つてご参加お願いいたします。なお、ゴルフ部会員の方は、会費がゴルフ部会より出ますので必要ありません。

●ロータリー財団委員会 委員長 堀田 光江さん

ロータリー財団奨学生として、フランス・リヨンに留学されております。寺嶋美雪さんの留学期間が終了いたしました。しかし、彼女はそのままフランスで勉強したいという希望がありまして、今年4月から09年3月

第785回例会(9月11日)のご案内

クラブフォーラム

新世代・クラブ奉仕各委員長会議報告
新世代委員会、クラブ奉仕委員会

までの2年間、日本学術振興会特別研究員として、東京大学とパリ第3大学を往復しながらまた研究できることとなりました。彼女からメールが届いておりますのでご紹介します。

『もっと早く近況報告させていただくべきでしたが、今年度4月から日本学術振興会の特別研究員として、2年間の海外指導委託期間をいただきました。この間は東京大学に席を置き、一定の研究費をいただきつつ、海外で研究を進めることができます。去年、リヨンで修士を取りましたが、今年からはパリで博士課程に所属し、新しい先生のもとで研究を継続しています。今回は会には出席できず、奨学生としての役目を果たせなくて申し訳ないのですが、また改めて一時帰国等のおりにごあいさつに伺えれば幸いです。』

◆クラブフォーラム◆

●米山記念奨学委員会 委員長 堀田 光江さん

先日23日に、キャッスルプラザにて開催されましたセミナーのご報告をさせていただきます。

クラブ米山は、ご存知の通り、米山梅吉さんのご遺徳を記念し、東京RCが米山基金の構想を立て、日本で学ぶ外国人学生を支援する事業を始めました。それがやがて日本中のロータリークラブの共同事業に発展していきました。現在、アジアを中心に、年間約800名を受け入れています。累計では1万3,902名、109カ国に及んでいます。

留学生から見ると、お金のことを考えれば国費の奨学金が一番多いので、それが一番いいのですが、米山は他に比べて素晴らしい特色を持っています。それが世話クラブとカウンセラー制度です。これは他にはないものです。名南RCは、現在ベトナムのニーさんの世話クラブで、カウンセラーを中西さんをお願いしています。

米山の基金はロータリアンの皆様のご浄財によって運営されています。税金でまかなう国費奨学生、会社の利益で受け入れる奨学生とは違います。

制度としては、大学生、大学院生には月額14万円、最長2年間支給されます。短大、高専、専修学校は、期間は1年、金額は月額7万円支給されます。その他、地区奨励、クラブ支援、学友会推薦、現地採用等、様々な制度があります。奨学生1人には、年間200万円ほどかかるといわれています。

現在2760地区の奨学生の人数は39名です。これは、81クラブの05-06年の寄付総額で割り出された人数です。寄付総額が約8,960万で、個人平均額は約1万7,000円です。ちなみにいちばん多く受け入れている

2650地区で44名、個人平均額が1万9,500円です。結局、地区の個人平均額のアップが、奨学生の受け入れ増につながります。そのためには、まずは普通寄付の増額が肝要だといわれています。今、私たちのクラブでは普通寄付を4,000円出しております。これを1,000円増やすことが目標です。

寄付には、今も申し上げました、クラブとして出している普通寄付と、10月の米山月間に任意でお願いする特別寄付があります。この特別寄付については、米山理事の加納泉さんが講評の中で「一人1万円をお願いしたい」と言っておりました。ぜひとも10月には皆様の温かご寄付をよろしく願います。

セミナーの中で、米山奨学会の栗原洋子さんという方が講演された時のことです。この2760地区は全国で16番目で、一人あたりの平均が1万3,914円だそうです。平均より700円ほど低いそうです。しかし、名南は三浦さんのおかげもありまして、一人あたりの平均3万7,546円となり、地区で2番でした。1番は名東で、ここにはポンとお出しになる社長がみえるそうです。この名東が全国で16番目、名南が29番目ということで、大変素晴らしいと褒めていただきました。周りからも「ほおー」という声が上がリ、思わず頬が緩みました。

それから、米山には学友会という組織があります。米山を卒業した方が入る組織でして、日本に25団体、海外に2団体組織されています。

その中で大変活躍されている方を3名ご紹介します。

まずは、00年から2年間、中日韓国大使を務められたチェ・サンヨンさん。日韓共催のワールドカップでも尽力された方です。現在は高麗大学の教授をされています。

次に、中国のチョ・ギョエンさん。中国衛生部において、新しいエイズワクチンの研究開発を、アメリカ国立衛生研究所と共同でしておられるそうです。

最後に、台湾のチョ・コクブンさん。博愛病院の副理事長で、台湾3490地区の05-06年度ガバナーを務め、日本との交流を深められました。

このように米山の組織は国際奉仕にも役立っています。その留学生の支援は、未来に向かっての平和の架け橋となる素晴らしい奉仕です。どうかこれからも皆様のお力をお貸し願いたいと思います。

9月になれば『米山奨学豆辞典』というのが配られますので、それを見ながらであれば30分くらいはお話できたのですが、今日はそれがいないため短いですが、以上で私の報告とさせていただきます。